

広報資料

平成 30 年 1 月 26 日

ラジオNIKKEI

「ラジオNIKKEI おとなのバンド大賞」 2017 年度グランプリは ヤミロマ（北海道滝川市）に決定！

ラジオNIKKEIは、「大人のラヂオ」（毎週金曜日 11:35～12:30）で募集していた2017年度「ラジオNIKKEI おとなのバンド大賞」のグランプリバンドを、北海道滝川市や札幌市を中心に活動する公務員とサラリーマンのバンド「ヤミロマ」に決定しました。

◎グランプリ バンド名：ヤミロマ（滝川市）
楽曲名：『ミチノリ』



ヤミロマは、市役所に勤める公務員（ボーカル、ギター）と、保険会社に勤めるサラリーマン（コーラス、ギター、コッタ）とで構成する40代後半のオヤジバンド。受賞曲「ミチノリ」は、ボーカル（公務員）の友人の結婚にあたり、「これから幸せになる二人のため」につくった曲という。北海道滝川市を中心に、札幌市や旭川市等で活動。「家族には、気を使いながら、取り繕いながら、練習や週末のライブ活動を続けております」という。



■【その他の入選作品】

◎準グランプリ バンド名：Pinto con Pintura（福岡市）

楽 曲 名：『あんたば待っとうとよ』

福岡を中心に活動を展開してるバンド。曲は、博多の初夏の風物詩「どんたく」の模様を、メレンゲとコンバルサを織り交ぜたリズムで、博多弁で歌ったもの。



◎優秀賞（5作品）

バンド名：David Sweet Low（札幌市）

楽曲名：『A Hundred Years』

バンド名：Quaker（千葉市）

楽曲名：『クジラとカモメ』

バンド名：廻転（武蔵野市）

楽曲名：『赤い幻』

バンド名：D. O. FUNK（甲府市）

楽曲名：『DANCE TO FUNK』

バンド名：かぼそブルース（名古屋市）

楽曲名：『ミツバチのように』

■【「ラジオNIKKEI おとなのバンド大賞」とは・・・】

輝く大人を応援するラジオ番組「大人のラヂオ」内で、大人で構成されたバンド（40歳以上のメンバーを1人以上含む20歳以上のメンバーで構成されたバンド）による演奏・楽曲をコンクールする場として2012年より毎年一般募集を行い、グランプリを選出してきました。作品はオリジナル・カバーいずれも可としております。

■【「大人のラヂオ」とは・・・】

大人のための大人のライフスタイルに焦点をあてた番組。2012年10月からスタート、毎週金曜日の昼11:35～12:30の55分番組。健康・医学・こころ・人生論・音楽・教養文化など、大人のための大人の情報をお伝えしています。番組はラジオNIKKEI 第1、ラジコのほか、ラジコ・タイムフリーやポッドキャストやオンデマンドで放送後もお聴きいただくことができます。

※ポッドキャスト、オンデマンドでは、著作権にかかわる部分などについては一部編集してお届けしております。



■【グランプリ紹介までの経過】

「大人のラヂオ」では、順次、音楽のコーナー内で「ラジオ NIKKEI おとなのバンド大賞」グランプリ候補作品を紹介してまいりました。そして、グランプリ作品を発表は1月26日（金）放送の同番組内にて発表いたしました。

本年度審査員は、井上鑑氏（音楽プロデューサー、アーティスト）、清水仁氏（元オフコース、アーティスト）、岡田信一氏（音楽プロデューサー）の3名です。

審査員プロフィール

井上 鑑（いのうえ あきら、1953年生まれ 東京都出身）

作詞・作曲・編曲家、音楽プロデューサーであり音楽アレンジャーである。桐朋学園大学音楽学部作曲科在学中からCM音楽を初めとする音楽活動始める。大瀧詠一、福山雅治、寺尾聰、稲垣潤一、THE ALFEE、南佳孝等のアーティストとの音楽活動に参加しており、なかでも、「ルビーの指輪」の編曲で、日本レコード大賞を受賞している。

1996年より国立音楽大学音楽デザイン科講師をつとめる。

清水 仁（しみず ひとし、1950年生まれ 大阪市出身）

オフコースの元メンバーで音楽アーティスト。高校生時代、リッキー（廣田龍人）と知り合い、ロックバンド“ザ・バッド・ボーイズ”を結成する。バッドボーイズ解散後、オフコースのメンバーとして、活動する。1989年、オフコース解散後は、吉田拓郎のバックなどを経て、1993年よりソロ活動を続けている。

岡田 信一（おかだ しんいち 1955年生まれ、大阪市出身）

音楽アーティスト、ラジオパーソナリティ。大学卒業後、ヤマハミュージックエンターテイメント入社。世界歌謡祭や孀恋で開催されていたポップコン、ティーンズミュージックフェスティバル等、ヤマハのコンテンツや、雅夢、谷山浩子等のステージ制作を担当する。会社退職後は、音楽活動に専念する一方、ラジオ番組「大人のラヂオ」の「おとなのバンド大賞コーナー」を担当する。

以上